

令和 6 年第 3 回市議会（定例会）
付 議 案 件 綴

（その 1 6）

堺 市 議 会

目 次

頁

請 願 第 1 号	老齡基礎年金等について.....	1
-----------	------------------	---

請願第 1 号

老齡基礎年金等について

請願者住所・氏名 堺市北区

全日本年金者組合・堺北支部

支部長 林 洋 司

全日本年金者組合・堺堺支部

支部長 森 岡 盛 治

全日本年金者組合・堺東支部

支部長 小 林 武

全日本年金者組合・堺南支部

支部長 権 田 正 良

全日本年金者組合・堺西支部

支部長 坂 本 譲 次

全日本年金者組合・堺中支部

支部長 横 田 邦 治

全日本年金者組合・堺美原支部

支部長 佐 治 行 雄

紹 介 議 員

堺市議会議員

同

同

乾 友 美

林 原 徹

藤 本 幸 子

堺市議会議員

同

藤 本 憲

森 田 晃 一

老齡基礎年金等について

請 願 趣 旨

2024年1月19日に厚生労働省は、2024年度の年金額を2.7%引き上げると発表しました。しかし、総務省が発表した2023年の消費者物価指数は3.2%となっています。物価の高騰から見れば年金額は実質0.5%の削減となります。2023年度も同様に消費者物価指数が2.5%にもかかわらず、年金額の改定は68歳以上の受給者では1.9%となり実質0.6%の削減となりました。2024年度改定がこのまま実施されれば、第二次安倍政権以降の12年間で物価は11.3%上昇しているにもかかわらず年金額の改定はわずか3.5%で実質7.8%の年金削減となります。このような相次ぐ年金削減で高齢者の生活に深刻な影響を及ぼしています。厚労省の2022年国民生活基礎調査によると、年金収入のみの高齢者世帯は44%で、総所得の8割以上が年金収入とする高齢者世帯は16.5%となっています。年金は「老後の命綱」です。

年金削減と相まって、2019年10月から実施された消費税増税、医療・介護保険料のさらなる負担増、加えて一昨年来からの急激な物価の高騰で高齢者の生活は極めて厳しいものになっています。光熱費の節約のためにエアコン等の使用控えや、食費や医療費までも節約せざるを得ず、ただでさえ体力が弱っている高齢者が食事を切り詰め病院にかかる回数を減らせば、まさに生死に関わる事態となります。高齢者の命と暮らしを守るために、物価の高騰に見合う年金の引き上げは喫緊の課題です。

相次ぐ年金削減等により高齢者の生活保護受給者が増えてきています。厚労省の月次被保護者調査2023年4月によると生活保護受給者による高齢者の割合は55.6%にもなっています。老後の保障は生活保護ではなく年金制度でなければなりません。若者も高齢者も安心・信頼の年金制度の確立が急がれます。

年金はほとんどが消費に回ります。厚労省の資料によると堺市民の年金受給額は約3,216億円（市町村別給付状況表2023年3月末、共済年金除く）となっています。2023年度は0.6%の削減だったために市民全体で約19億円の収入減となりました。この分が消費されず地域経済を後退させることになります。また、税や保険料収入にも影響し市財政を圧迫すること考えられます。

以上のような状況からして年金の改善は喫緊の課題です。高齢者を始め年金受給者の命と暮らし、営業を守るとともに、地域経済を活性化させ、地方自治体の財政健全化のために物価の高騰に見合う年金改定が必要です。

ついては、貴議会において地方自治法第99条に基づき下記事項に関わる意見書を総理大臣はじめ関係大臣に提出されるよう請願します。

請 願 事 項

物価の高騰に見合う老齡基礎年金等の支給額の改善を行うこと。

受理年月日 令和6年7月31日



令和6年第3回市議会(定例会)付議案件綴(その16)

令和6年9月 発行

編集・発行 堺 市 議 会

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

Tel 072-233-1101

URL <http://www.city.sakai.lg.jp/shigikai/>

堺市行政資料番号 1-B2-24-0050
